

海老名市内への米軍ヘリコプター不時着に伴う 米海軍厚木航空施設司令官の訪問について

8月6日（火）午前、内野市長が、8月3日（土）に発生した米軍ヘリコプターの不時着に関して、米海軍厚木航空施設司令官のニコラス・ルクレア大佐の訪問を受けました。

1 米海軍厚木航空施設司令官のコメント

この度は市民の皆さんに心配をかけてしまった。

今回の予防着陸は、乗組員や周辺住民の安全を最大限考慮して行ったことではあるが、市の考えは十分に理解している。

安全な運航は最も重要なことであり我々の使命である。

こうした考えを乗組員全員に徹底していく。

2 説明に対する内野市長コメント

市民、乗組員ともに負傷者はおらず、人的被害がなかったことは幸いだったが、本市にとってヘリコプターの不時着は初めてであり、市民に強い衝撃を与えるとともに、地元住民の不安と恐怖ははかり知れないものがある。

このようなことが二度と起きないように原因究明と安全対策の徹底を求める。



◎この件に関するお問い合わせ

海老名市財務部 企画財政課 電話 046-235-4634